

平成29年3月9日

研究者 各位

教育研究推進センター長 船越 洋

平成29年度「橋渡し研究戦略的推進プログラム」新規シーズ公募について（通知）

この度本学は、北海道大学・札幌医科大学と共に、平成29年度「橋渡し研究戦略的推進プログラム」の北海道拠点として採択されました。拠点内の新規シーズとして、下記のとおり公募を行いますので、希望者は下記担当へ必要書類を提出願います。

記

◆当事業の趣旨◆

当事業は、アカデミア等による革新的な基礎研究の成果(シーズ)を一貫して実用化に繋ぐこと(橋渡し)を目的として、AMED((国研)日本医療研究開発機構)が実施するものです。

◆募集区分◆

当事業では「シーズパッケージ制度」と称し、シーズを3段階に分けて定義しています。このうち、今回は**BおよびCシーズのみ公募**を行います。

なお、昨年度からの継続申請については、本通知とは別に研究代表者へご案内します。

区分	定義
Aシーズ	関連特許出願を目指す基礎研究課題 ※今回公募対象外※
Bシーズ	関連特許出願済みである以下の研究課題 ・非臨床 POC (proof of concept) 取得及び治験届提出を目指す医薬品及び医療機器等 ・薬事申請用臨床データ取得を目指す体外診断用医薬品等
Cシーズ	関連特許出願及び非臨床 POC を取得済みである以下の研究課題 ・健常人又は患者を対象とし、臨床 POC 取得を目指す医薬品等 ・治験又は性能試験を行い、承認・認証を目指す医療機器等

◆応募組織の要件◆

- ・研究代表機関： 本学 ※研究代表者は教員・医員・研究生のいずれかであること
- ・分担研究機関： 特になし

◆応募方法◆

裏面の「申請手順」に従い、学内提出期限までに必要書類を提出

以上

担当：研究支援課研究協力係 吉見、浅利
外線：0166-68-2261（内線 2241, 2261）
E-Mail：rs-kk.g@asahikawa-med.ac.jp

申請手順 (平成 29 年度・橋渡し新規 B / C シーズ)

申請希望者は、下記のとおり必要書類を提出してください。

なお、北海道拠点内の取りまとめに日数を要するため、早い期限が設定されております。何卒ご理解いただき、期限の厳守をお願いします。

◆公募の概要◆

別添 [参考資料] のとおり

◆学内提出期限◆

平成 29 年 3 月 15 日(水) 研究協力係 必着

※不備等のため修正を要する場合がありますので、提出後に出張等で不在となる場合はメール(旭川医大アドレス)が送受信できる環境を整えておいてください。

◆必要書類◆

書類名	提出方法
①申請用準備様式(様式 1)	Word データのメール送付
②支援申請書(様式 2)	(他形式、紙は不可)

〔(記入例付き)様式入手先 URL〕

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/shomu/kenkyus/seifu/seifu.html#TR29>

〔様式記入上の注意〕

- ・各記入欄は適宜拡大縮小して差し支えありません。
- ・1年度あたりの申請上限額は、B シーズ 70,000 千円、C シーズ 100,000 千円です。
※複数年度計画の場合は、毎年度上記金額まで申請できます。
※間接経費(本学は直接経費の 30%)を含めて上記金額となるようにしてください。
(例：B シーズ)
 - ・直接経費 50,000 千円 + 間接経費 15,000 千円 = 65,000 千円 … ◎限度内
 - ・直接経費 60,000 千円 + 間接経費 18,000 千円 = 78,000 千円 … ×限度外

◆補足◆

今回の申請書類については、3 月初旬の北海道拠点採択を受け、事業母体(AMED)の正式な公募開始(4 月上旬予定)の前段階において北海道拠点の代表機関(北海道大学)にて取りまとめられ、候補シーズの有無や、支援申請額の規模と、当該シーズの概要を把握することを主眼としたものです。

概ねでも一通り様式を埋めてご送付いただけましたら、それを基に学内選考を行い、必要に応じて個別にヒアリングを行いながら AMED の正式な公募開始に対して北海道拠点全体の応募シーズを決定していく予定となっております。

※上限額についても相当な高額ですが、他の研究助成応募のように必ずしも満額まで見積もらず、必要額に絞り 10,000~20,000 千円程でも採択実績があります。

※ご検討中のシーズ案がありましたら、まずはご一報いただけますと幸いです。

以上

担当：研究支援課研究協力係 吉見、浅利
外線：0166-68-2261 (内線 2241, 2261)
E-Mail：rs-kk.g@asahikawa-med.ac.jp

公募の概要（平成 29 年度・橋渡し新規 B / C シーズ）

◆「橋渡し研究戦略的推進プログラム」とは◆

日本全体で橋渡し研究を効率的に推進する体制の構築を目指し、北海道大学、東北大学、筑波大学、東京大学、慶應義塾大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、岡山大学、九州大学の 10 ヶ所が橋渡し研究支援拠点として採択されました。

（旭川医科大学は、北海道大学・札幌医科大学と共に北海道拠点を形成します。）

◆募集区分◆

当事業では「シーズパッケージ制度」と称し、シーズを 3 段階に分けて定義しています。このうち、今回は **B および C シーズのみ公募**を行います。

	A シーズ	B シーズ	C シーズ
対象課題	関連特許出願を目指す基礎研究課題 ※今回公募対象外※	関連特許出願済みで、 <u>3 年以内</u> に目標到達を目指す以下の研究課題 ・非臨床 POC (proof of concept) 取得及び治験届提出を目指す医薬品及び医療機器等 ・薬事申請用臨床データ取得を目指す体外診断用医薬品等	関連特許出願及び非臨床 POC を取得済みで、 <u>3 年以内</u> に目標到達を目指す以下の研究課題 ・健常人又は患者を対象とし、 臨床 POC 取得を目指す医薬品等 ・治験又は性能試験を行い、承認・認証を目指す医療機器等
支援額	最大 5,000 千円/年	最大 70,000 千円/年	最大 100,000 千円/年



◆応募組織の要件◆

- ・研究代表機関： 本学 ※研究代表者は教員・医員・研究生のいずれかであること
- ・分担研究機関： 特になし

◆プロジェクトマネージャー (PM) ◆

各シーズの研究代表者は拠点のプロジェクトマネージャー (PM) と連携して課題を遂行します。研究代表者は拠点の PM に対して、研究に関する全てのデータを開示・提供することが求められます。

◆プログラムスーパーバイザー (PS) 及びプログラムオフィサー (PO) ◆

本プログラムを適切に進めるため、AMED が指名するプログラムスーパーバイザー (PS) 及びプログラムオフィサー (PO) を配置します。PS は本プログラムの目的及び課題を把握し、事業の運営を行い、PO は PS を補佐して本プログラム運営の実務を行います。状況に応じて、サイトビジットやヒアリングでの評価を実施し、支援継続の可否を検討することもあります。

◆委託契約◆

採択後、各シーズ別に AMED と委託契約を締結します（研究開発期間 1～3 年（予定））。

なお、1 シーズの年間契約額（間接経費 30%含む）は、B シーズ 70,000 千円、C シーズ 100,000 千円程度の予定です。